



3年0学期開始に向けて受験勉強スタート！！

～理数科・国際科の2年次生へ～

弥栄高校は前期・後期の2期制ですが、3学期制の高校においては、1月から3学期が始まります。2年次生にとっては、冬休み明けから始まる2年次3学期は、3年次0学期という位置付けで、この時期に受験勉強を開始できるかどうかで、志望校に合格できるかどうか左右される、とても重要な時期です。つまり、志望校に現役合格を目指すならば、2年次の冬休みからは、本格的に受験勉強をスタートする時期なのです。4月のスタディサポートや11月の進路希望調査から、2年次生の理数科・国際科の多くの生徒が「2年次の夏休みから受験勉強を開始するぞ！」と覚悟を決めていましたが、しかし実際には、受験勉強を開始できている生徒は10%にも満たない状況でした。「受験勉強を開始しなければいけない！」と分かっているにもかかわらず、具体的には何をやっていいのかが分からない生徒が殆どなのです。では、受験勉強とはどのようにやればいいのかのでしょうか？

進路通信の第4号・第5号にも掲載しましたが、1・2年次生は、勉強の基礎を修得する時期なので、授業を最優先に考え、「予習→授業→復習」のサイクルを確立して、「定期試験」の準備をすることで、学習スタイルを築いてください。更に、学習した全範囲から出題される「進研模試」を実力試験として考えて、全国規模の母集団の中で、自分の学力を図る物差しとして使用してください。という話をしました。そうです、2年次2学期、即ち2年次後期・中間試験までは、そのスタイルで良かったのです。しかし、3年0学期が始まろうとしている、この時期からは、「授業の予習→復習」に加えて、プラスαで受験勉強も開始しなければなりません。これも進路通信の第4号・第5号にも掲載しましたが、受験勉強とは、大学入試に則した形式・出題範囲で出題される模擬試験を定期的に受験し、模擬試験に向けての学習計画を立てて勉強を進めていき、模試の結果を分析し、既習分野における自分の弱点分野を認識し、再び次の模擬試験に向けて学習計画を立てて勉強を進めていく作業の繰り返しをすることです。後期・中間試験が終わった皆さんの次の目標は、1月に行われる進研記述模試に向けて、計画を立てて勉強を進めていくことです。次の表を見てください。校内で実施している進研模試の名称、英国数の配点と時間をまとめたものです。

<進研模試の英国数の配点と時間>

※マーク模試は3年6月から実施。

| 実施時期 | 名称 | 英語 | 数学 | 国語 | 地歴・公民 | 理科①② |
|-------|----------|------------|------------|------------|-----------|-----------|
| 1年 7月 | 総合学力テスト | 100点(60分) | 100点(60分) | 100点(60分) | — | — |
| 11月 | 総合学力テスト | 100点(80分) | 100点(100分) | 100点(80分) | — | — |
| 1月 | 総合学力テスト | 100点(80分) | 100点(100分) | 100点(80分) | — | — |
| 2年 7月 | 総合学力テスト | 100点(80分) | 100点(100分) | 100点(80分) | — | — |
| 11月 | 総合学力テスト | 100点(80分) | 100点(100分) | 100点(80分) | 100点(60分) | 100点(60分) |
| ★ 1月 | 総合学力記述模試 | 200点(90分) | 200点(120分) | 200点(90分) | 100点(60分) | 100点(60分) |
| 3年 4月 | 総合学力記述模試 | 200点(90分) | 200点(120分) | 200点(90分) | 100点(60分) | 100点(60分) |
| 7月 | 総合学力記述模試 | 200点(100分) | 200点(120分) | 200点(100分) | 100点(60分) | 100点(60分) |
| 10月 | 総合学力記述模試 | 200点(100分) | 200点(120分) | 200点(100分) | 100点(60分) | 100点(60分) |

<参考> センター試験の英国数の配点と時間

| 実施時期 | 名称 | 英語 | 数学 | 国語 | 地歴・公民 | 理科①② |
|-------|-----------------|-----------------------|------------|-----------|-----------|-----------|
| 3年 1月 | センター試験 リスニング | 200点(80分) 50点(30分) | 200点(120分) | 200点(80分) | 100点(60分) | 100点(60分) |

約1か月後に皆さんが受験する、2年次1月の進研模試から、配点・時間ががらりと変化していることに気付くと思います。本番のセンター試験と同じ配点・時間となります。出題内容も、この模試から基礎問題はなくなり、応用力や入試対応問題を問う設問が増えてきます。即ち、2年次1月の模試から、本当の力が試されるのです。

< 2年次1月から進研模試のココが変わる！ >

- ① 名称が変わる……進研模試の中での位置付けは、「本格的な模擬試験」へ。
- ② 配点・時間が変わる……配点：英国数は従来の2倍に!!
時間：本番のセンター試験と同様に。
- ③ 設問が変わる……英語：入試に向けて、英文素材の抽象度が上がる。記述量も増える。
数学：小問集合がなくなり、全問記述式に。入試に向けて重要内容も出題される。
国語：記述量が増え、これまでの進研模試よりも入試対応度が上がる。

2年次1月進研模試 範囲発表！

| 出題教科・コース | | 出題科目・範囲／大問構成 | | 出題方針 |
|----------|-------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 国語 | | 1. 現代文・評論 2. 現代文・小説 3. 古文 4. 漢文 | | 1年後の入試を念頭に置いた出題をします。現代社会を中心に、問題文の量・記述量ともに増やしますが、読解や記述の応用力だけでなく、これまでに学んできた基礎的な力も的確に把握することができる出題です。なお、古文の文法は全範囲から出題します。 |
| 数学 | 数学A | [必答問題] 数学Ⅰ(全範囲) より4題出題 [選択問題] 数学Ⅱ(図形と方程式, 三角関数), 数学Ⅰ(数と式) 数学A(場合の数と確率) より2題選択 | | A, B 2コースを設定しています。数学Aコースは数学Ⅰ, Ⅱ, Aの範囲から、数学Bコースは数学Ⅰ, Ⅱ, A, Bの範囲から、まんべんなく、段階的にバランスのとれた難易の問題を出題します。3年生と同様の配点と試験時間で出題し、この時期での入試に向けての学力を測定できる内容になっています。 |
| | 数学B | [必答問題] 数学Ⅰ(全範囲), 数学A(場合の数と確率) 数学Ⅱ(図形と方程式) より4題出題 [選択問題] 数学Ⅱ(指数・対数関数, 微分法), 数学B(数列, ベクトル) より2題選択 | | |
| 英語 | | [選択問題] 1. リスニング ※1 2. 会話表現 より1題選択 [必答問題] 3. 発音・アクセント 4. 文法・語法 5. 長文読解 6. 長文読解 7. 表現力 | 文法問題においては、学力到達度を確認するための基本以降に加え、応用的な問題も出題します。リスニングと会話表現はいずれかの選択です。長文読解は、読解力を的確に把握できる出題内容になっています。表現力問題では、和文英訳だけでなく、自由英作文の出題も行う予定です。 | |
| 理科 ※2 | 物理基礎 | 運動と市から、仕事とエネルギー、熱 | | 各50点満点です。2科目合わせて(可能であれば1科目30分ずつ)100点満点で受験いただくことを想定しています(1科目のみ30分での受験も可能です)。各分野において、基本事項の理解度をみる設問を中心に出題します。また、探究型の問題設定や、図・グラフなどを多く用いることで、理科への興味・関心を高められるような出題内容になっています。 |
| | 化学基礎 | 化学と人間生活、物質の構成、化学結合、物質量と化学反応式、酸・塩基 | | |
| | 生物基礎 | 生物の特徴、遺伝子とそのはたらき、生物の体内環境 | | |
| | 地学基礎 | [必答問題] 移り変る地球 [選択問題] 地球の形と大きさ、地球内部の層構造 太陽系の中の地球 より1題選択 | | |
| | 物理 | [必答問題] 運動と力、仕事とエネルギー、熱(基礎)、平面運動 [選択問題] 波(基礎) 運動量の保存 より1題選択 | | |
| | 化学 | 化学と人間生活、物質の構成、化学結合、物質量と化学反応式、酸・塩基、酸化と還元(基礎)、状態変化、機体の法則、結晶格子 | | |
| 生物 | 生物の特徴、遺伝子とそのはたらき、生物の体内環境、生態系とその保全(基礎)、代謝(光合成、窒素同化を除く) | | 各100点満点です。各分野において、基本事項の理解度をみる設問が中心ですが、考察力を要する応用問題や実験考察問題なども出題します。知識の理解・定着に加えて、科学的思考力や計算力・表現力などを測ります。 | |
| 地学 | 移り変る地球、惑星としての地球、大気と海洋(基礎)、地球の内部 | | | |

| 出題教科・コース | | 出題科目・範囲／大問構成 | | 出題方針 |
|----------|------------|--------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 地歴・公民 | 地理歴史 ※3 | 世界史B | ①諸地域世界の形成(南北アメリカ文明含む)～ヨーロッパ:ローマまで, 中国:五代十国まで, インド:ヴァルダナ朝まで, イスラ:イスラーム文明の発展(デリー=スルタン朝, マリ・ソングイ王国)まで ②ヨーロッパの拡大と大西洋世界(ルネサンス以降)～第一次世界大戦(ロシア革命含む)まで ※①・②いずれか1つを選択してください。①は年代の古い順からの履修に対応, ②は近代からの履修に対応 | 授業や教科書で強調されるポイントを中心に, 2年生段階で押さえておきたい基本事項を出題します。第1問ではテーマ史的な観点を取り入れています。また, 写真などを用いて学習意欲を喚起する配慮もしています。 |
| | | 日本史B | ①日本文化の黎明～武家政権の成立(鎌倉時代・鎌倉文化含む)まで ②明治維新と立憲体制の成立(ペリー来航)～第二次世界大戦と日本(大戦終結)まで ※①・②いずれか1つを選択してください。①は年代の古い順からの履修に対応, ②は近代からの履修に対応 | 政治・社会経済・外交・文化の各分野からまんべんなく出題します。授業や教科書で強調されるポイントを中心に, 生徒の学力到達度を確認できるように出題します。また, 史・資料問題を出題するなど, 学習意欲を喚起する配慮もしています。 |
| | | 地理B | 地理情報と地図, 地図の活用と地域調査～第一次産業まで ※中学校履修範囲や時事的・常識的事項に関しては, 上記出題範囲に限らず出題する可能性があります。 ※地形図に関しては, おもな地形や地図記号などの読みとりにとどめ, 詳細な知識に関しては出題しません。 | 現時点での学力到達度を測定することをねらいに, 授業や教科書の重要なポイントを中心とした問題内容です。また, 2年生という時期を配慮し, 地理への興味・関心を深められるような素材からの出題を心がけています。 |
| | 公民 ※4 | 現代社会 | 青年期, 現代の諸課題, 現代の民主政治と民主社会の倫理(政治分野), 経済分野(国際経済除く) | 実施時期を考慮し, 基本事項の定着度を測ることに問題を幅広く出題します。また, 近年の世界情勢や日本の状況を扱った問題も取り入れ, 生徒の時事問題に対する関心を高めるよう工夫しています。 |
| | | 倫理 | 青年期, 源流思想, 日本思想, 西洋思想, 現代の諸課題 | 基礎学力の定着度をがかることを重点に置き, 基本的な用語や概念の正確な理解度を図る問題を中心に問題を出題します。本文は, テーマ性をもつ内容とし, 生徒に興味・関心を持ってもらえるよう工夫しています。 |
| | | 政治・経済 | 政治分野, 国際政治分野, 経済社会の変容と現代経済の仕組み ※出題範囲に該当する基本事項については, 「現代社会の諸課題」の範囲から出題することもあります。 | 基本事項の定着度を測ることをねらいに, 授業や教科書で強調されるポイントを中心に問題を出題します。また, 時事問題に対する関心を高められるように配慮した内容としています。 |

※1 英語リスニングの所要時間は, 約13分を目安にしています。配点は100点満点中35点です。

※2 理科で, 「物理」と「物理基礎」のように同一名称科目の組み合わせでは受験できません。出題範囲について, “(基礎)”の表記は, その表記以前の全分野にかかります。例えば, 物理「運動と力, 仕事とエネルギー, 熱(基礎)」では, 「熱」だけでなく「運動と力」, 「仕事とエネルギー」も物理基礎の範囲からの出題となります。「物理」「化学」「生物」「地学」の一部は, それぞれの基礎科目との共通問題とします。

※3 地理はB科目のみを出題し, 「世界史A」「日本史A」「地理A」は出題しません。

ただし, B科目には, 世界史B・日本史Bの近現代史や, 地理Bの地理情報と地図, 地図の活用と地域調査など, A・B共通の範囲も含まれます。

※4 公民で, 「現代社会」と「倫理」, 「現代社会」と「政治・経済」の組み合わせでは受験できません。公民で「倫理, 政治・経済」は出題しません。

<2年次生へ>

1. 2年次・後期・中間試験後から, 3年0学期がスタート!

→ 受験勉強(模試対策)を開始せよ!

2. 冬休み期間を利用して, 1月の進研模試の勉強計画を立て, 実行せよ!

3. 冬期講習会を利用して, 苦手分野を潰していこう!

4. 冬休みは, 学校に来て, 教室でみんなで自習をしよう!

→ 自宅でダラダラするぐらいだったら, 学校で集中して勉強しよう!

→ 年末年始 12月29日(火)～1月3日(日) 以外の日は, 教室で自習可能。